

# シネマズライフ

2017年11月17日発行 第135号 <http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

たかぎ りおん  
貴樹 諒音

【最近のこれはお見事!】

『泥棒役者』

最初「何?」と思った題名。目を引く題名ですね。

【最近のこれはまずいぞ!】

『逃げた魚はおよいでる。』三木聡監督の『魚は意外と速く泳ぐ』という名タイトルがあり、この題名は普通過ぎ。

## 映画の風景 日本の風景

※ 東京証券取引所 ※



← 東京証券取引所

『マネー・ショート 華麗なる大逆転』という映画があった。こんな映画だ。

二〇〇五年アメリカ。金融業界の異端児と言われている投資家・マイケル・バリーは、多くの金融事例を調べているうちに、格付け会社のAランクにあるにも関わらず、サブプライム・ローンがやがては「債務不履行」に陥（おちい）る事に気づく。バリーはこの現象を利用し、CDS（クレジット・デフォルト・スワップ）に投資する事にする。

ウォール街のやり手の銀行マン・ジャレド・ベネットは、バリーの動きを知り、まったく大手銀行のやり方を借用していないヘッジファンド・マネジャーのマーク・バウムを説得して、CDSに投資を薦（すす）める。

若き投資家、ジェイミー・シブリーとチャールズ・ゲラーは、この「異変」に気づき投資をしたが元手が足りな。そこで、信託的な銀行家、ベン・リカーに相談。ベンもこの話を聞き、調べてみるとこの二人の話に根拠がある事に気付く。

さて、二〇〇八年。いよいよ、サブプライム・ローンの崩壊の兆しが始まったが、映画の要所要所でややこしい金融用語をわかりやすく説明してくれているが、見終わってからはすっかり忘れてしまうのは「愛敬か」。

毎日、東京証券取引所でも株の取引が行われ、そこでも「何か大儲けできる話はないか?」と言葉が交わされているのだから、とて「株取引」とか「投資」などは怖い存在ではない。したがって、あいかわらずでいいと思っている訳だが、私は

『マネー・ショート 華麗なる大逆転』2015年 アメリカ 監督 脚本: アダム・マックイ 脚本: チャールズ・ランドルフ 原作: マイケル・ルイス 出演: クリスチャン・ベール スティーヴ・カレル ライアン・ゴスリング ブラッド・ピット ルディ・アイゼンゾップ ケイシー・グローヴズ マリサ・トメイ

世界にお金を巡る悲喜もごもは数えきれない。この映画の《見どころ》は、この世界でのベテラン達が金融界を右往左往する事。この映画は現代のホラー映画なのかもしれない。



お金ってなんだ?

と思う件

太平洋戦争後、混乱から再生へ向かっていた日本で、現役の東大生が『光クラブ』という今で言う「金融会社」を設立。トップ全員が現役の大学生と、派手な宣伝が功を奏し、多額の金が集まり、その資金を高利で貸し付けた。

ところが、リーダーの東大生が物価統制令違反で逮捕されてから勢いはなくなり、名称を変えて資金集めをしたが失敗。東大生は自殺した。この事件は、東大生の特異な性格などが注目されているが、これほどの事件になったのは金を増やそうとした『人間達の欲望』につぶされたとも言える。

映画『帝一の國』で主人公の父親が

「お金は怖いぞ〜」と語るが、ほんとに怖い。

大国が小国に、大金を「投資」し、小国の国土の問題までも「無かった事」みたいにやっつけてしまうのだから。

「投資」などという大それた事を考えていない私としては、「関係ないや」とは思うが、日本の景気が悪くなると『人間達の欲望』の果ての迷惑で日本がどうなってしまうのか、わからない所も怖い。

昨今の「投資ブーム」で、多くの人が「投資」に走る中。「お金ってなんだ?」と、自分なりに問いただしてみるのが一考かもしれない。



★【最近のこれはお見事!】は見事な映画の題名の紹介、反して【最近のこれはまずいぞ!】は「これは、まずいぞ!」と思う題名を紹介しています。



# on air!

CS・BS放送のオススメ映画を紹介します!

CS・BSのオンエア時間は変更になる場合もあります。m(\_ \_)m

## 『近松物語』

シネフィルWOWOW

1954年 日本

監督:溝口健二 脚本:依田義賢 原作:近松門左衛門  
出演:長谷川一夫 香川京子 南田洋子 進藤英太郎 小沢栄  
菅井一郎 田中春男 石黒達也 十朱久雄 浪花千栄子 伊達三郎

11月20日(月) 23:00 11月25日(土) 5:25

江戸時代、京の烏丸四条に店を構える大経師以春は、宮中経巻表装が主な仕事で格式も高く名字帯刀も許されていた。妻のおさんは、以春の後添えとなったが、以春からはおさんの兄・道喜は借金の事も嫌われていた。

ある日、再び道喜が借金の申し出があり、仕方なく以春に頼むが断られる。困ったおさんは、手代の茂兵衛に頼む。茂兵衛はなんとかおさんの窮地を助ける為、ある企てするがそれが発覚しそうになり以春に告白。しかし「何故、金が必要か」と追及され困惑する。そんな茂兵衛を助けたのは、以前から茂兵衛が好きだったお玉で「私の為に」と偽りの告白をする。ところが、実は以前からお玉を口説いていた以春は激怒。茂兵衛は、激しい嫉妬を以春から受ける。

一方、おさんはお玉から以春に言い寄られて困っているという話を聞き、一計を案じる…。少しのきっかけから、転がるように不幸の坂に落ちる男女の悲劇を溝口健二の冷徹な演出でみせる。しかし、最後に見せる二人の表情は、人間の情念とは?と考えさせられる。

## 『海賊とよばれた男』

WOWOW

2016年 日本

監督 脚本 特撮:山崎貴 原作:百田尚樹  
出演:岡田准一 吉岡秀隆 染谷将太 鈴木亮平 野間口徹 ビエール瀬  
小林隆 矢島健一 黒木華 浅野和之 光石研 綾瀬はるか  
堤真一 近藤正臣 國村隼 小林薫

11月18日(土) 20:00

11月19日(日) 13:00

11月23日(木) 17:30

12月3日(日) 17:15

12月10日(日) 16:30

【シネマ】  
【プライム】  
【プライム】  
【プライム】  
【シネマ】

1945年(昭和20年)8月15日。太平洋戦争が終わった。長い戦いに疲弊しきっていた日本だったがそんな中、国岡商店の国岡鐵造は店員達を集めて、これからの日本に期待を寄せ、店員達を励ます。

日本人として不遇な時代。会社も危機にまみわれたが、ラジオ修理など不慣れた仕事も引き受け、本来の【石油業】を再開。主にエネルギー元が石炭だった時代。【石油】の将来性に期待を寄せており、販路拡大にまい進していた。ところが、そんな国岡商店によい感情を持たない石油メジャーなどが、国岡商店に石油が入らないよう画策し、窮地におちいる。そこで、鐵造はある《奇策》を実行する…。モデルは出光興産創業者の出光佐三で《日章丸事件》がモチーフ。岡田准一が、気概のある男を堂々と演じている。

★読んで頂いてありがとうございます。よろしかったらコメント下さい。感想・お叱りお聞かせください。よろしくお願ひします! 貴樹諒音

1997年 日本  
監督 脚本:矢口史雄  
脚本:鈴木卓磨

## 『ひみつの花園』

出演:西田尚美 利根川 加藤貴子 田中規子  
藤田忠 角田和枝 内藤武敏

ある日、銀行強盗に襲われ、人質として咲子が連れ去られる。逃げ込んだのは、富士の樹海。ところが、強盗は道に迷ってしまい、その上、車が転倒!爆発炎上!その勢いで5億円入りスーツケースと共にトランクに放り込まれていた咲子は5億円と一緒に海へ。やがて、樹海の小さな池にたどり着き、スーツ



鈴木咲子は小さい頃から、「お金」が大好き。趣味は銀行通帳に記入する事で、家族もあきれ果てる始末。もちろん、高校を卒業し、就職したのは《銀行》。最初は楽しい毎日だったが、ふと気が付くとその《お金》は、《通帳に記入》できるワケでもなく、段々と気合が入らなくなる。そんなある日、銀行強盗に襲われ、人質として咲子が連れ去られる。逃げ込んだのは、富士の樹海。ところが、強盗は道に迷ってしまい、その上、車が転倒!爆発炎上!その勢いで5億円入りスーツケースと共にトランクに放り込まれていた咲子は5億円と一緒に海へ。やがて、樹海の小さな池にたどり着き、スーツ

この映画の咲子はお金を増やす為にひたすら働き努力する。見ているうちにそのキャラクターに心するやら尊敬するやら。

この映画の咲子はお金を増やす為にひたすら働き努力する。見ているうちにそのキャラクターに心するやら尊敬するやら。

ケースは5億円入ったまま池の底に。咲子はまたまた流れ流れて川で浮いているところを救助される。5億円は燃えたと思われ、奇跡的に助かった咲子は有名になるが、しばらくして普通の人が。銀行に復帰するも、自分の物にならない《お金》を扱っても楽しくもない。そんな頃、咲子は重大な事を思い出す。【5億円】は樹海の池の底に沈んでいる事を。

Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie

シネマズライフ135号  
 発行人: 貴樹諒音  
 発行日: 2017年11月17日  
 cinemaz-life@movie.nifty.jp  
 告知ブログ  
<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/>



【編集後記】  
 ☆さて、どうもロケッ  
 トは日本にとんでこな  
 い雰囲気になってきて、  
 ほっとしている。日本  
 も多いから、日本が本  
 格的な戦争に巻き込ま  
 れるのはやはり辛い。  
 ☆ついに本格的な冬に  
 入り、コートが必要に  
 季節になってきまし  
 て。ご体調おきを  
 ください。  
 皆さまお元気で  
 過ごしませう。かしこ



シネマズライフ—cinemaz-life— 1 3 5 号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

著者：貴樹 諒音

メールアドレス [cinemaz-life@movie.nifty.jp](mailto:cinemaz-life@movie.nifty.jp)

著者紹介ブログ 『明後日の憂鬱』

<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html>

【写真素材-フォトライブラリー】

の画像を使わせてもらっています。

《シネフィルWOWOW》

『近松物語』

《WOWOW》

『海賊とよばれた男』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。

ぜひ、ご覧くださいませ。

**Yahoo!映画**

**rion\_takagiのMyムービー**

<https://movies.yahoo.co.jp/my/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A--/>

※& 他にもいろいろやってます。(^^;) ※&

お世話になっているインターネットTV

**netchannel KYO**

**『オススメ犬映画』**

<http://www.pet-c.net/column/movie/index.php>

犬の映画を紹介してます。

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸いです。

**[cinemaz-life@movie.nifty.jp](mailto:cinemaz-life@movie.nifty.jp)**

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

電子書籍プラットフォーム：パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト